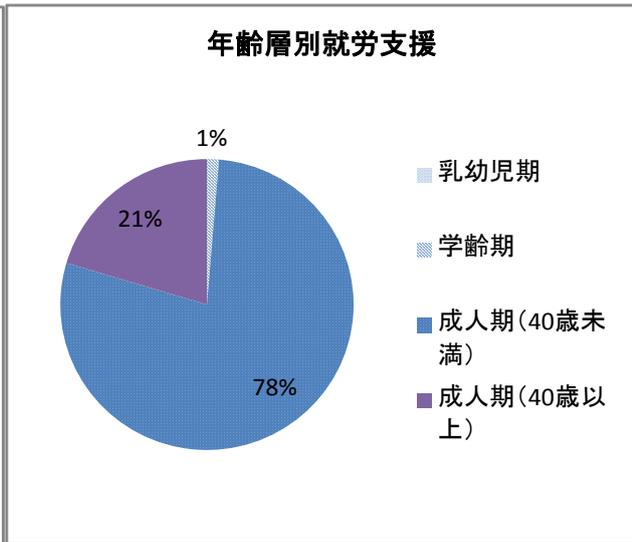
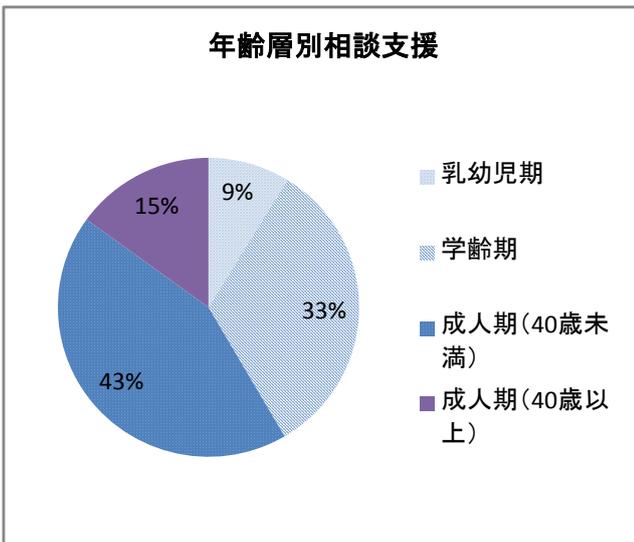


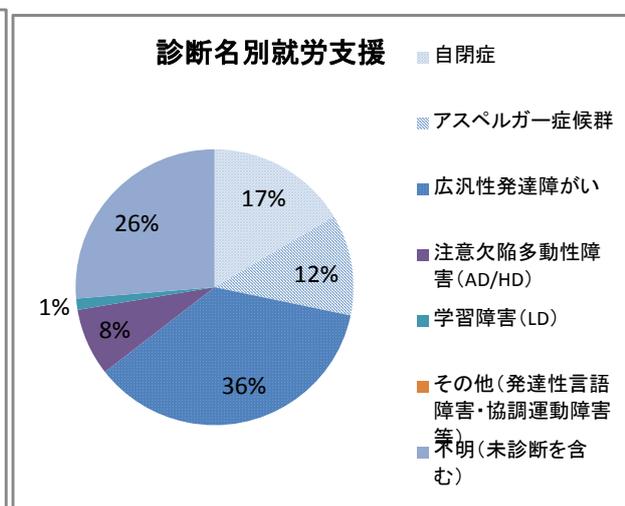
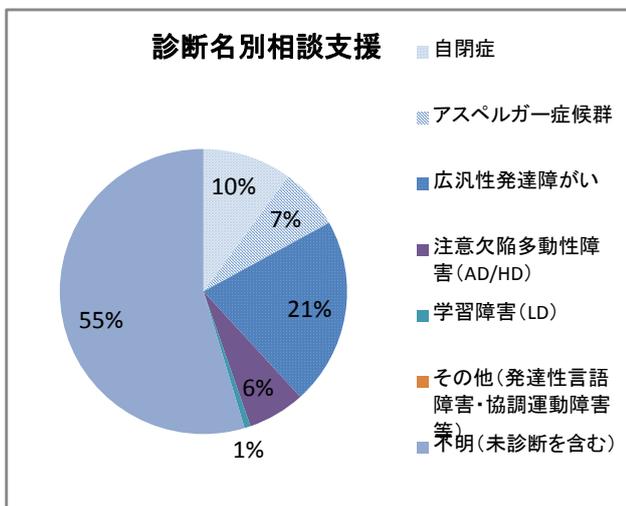
発達障がい者支援センター事業実施状況報告書(平成26年度)

<相談件数(実支援人数)>

1. 年齢別	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	76		76
学齢期	284	2	286
成人期(40歳未満)	376	119	495
成人期(40歳以上)	130	31	161
合計	866	152	1018

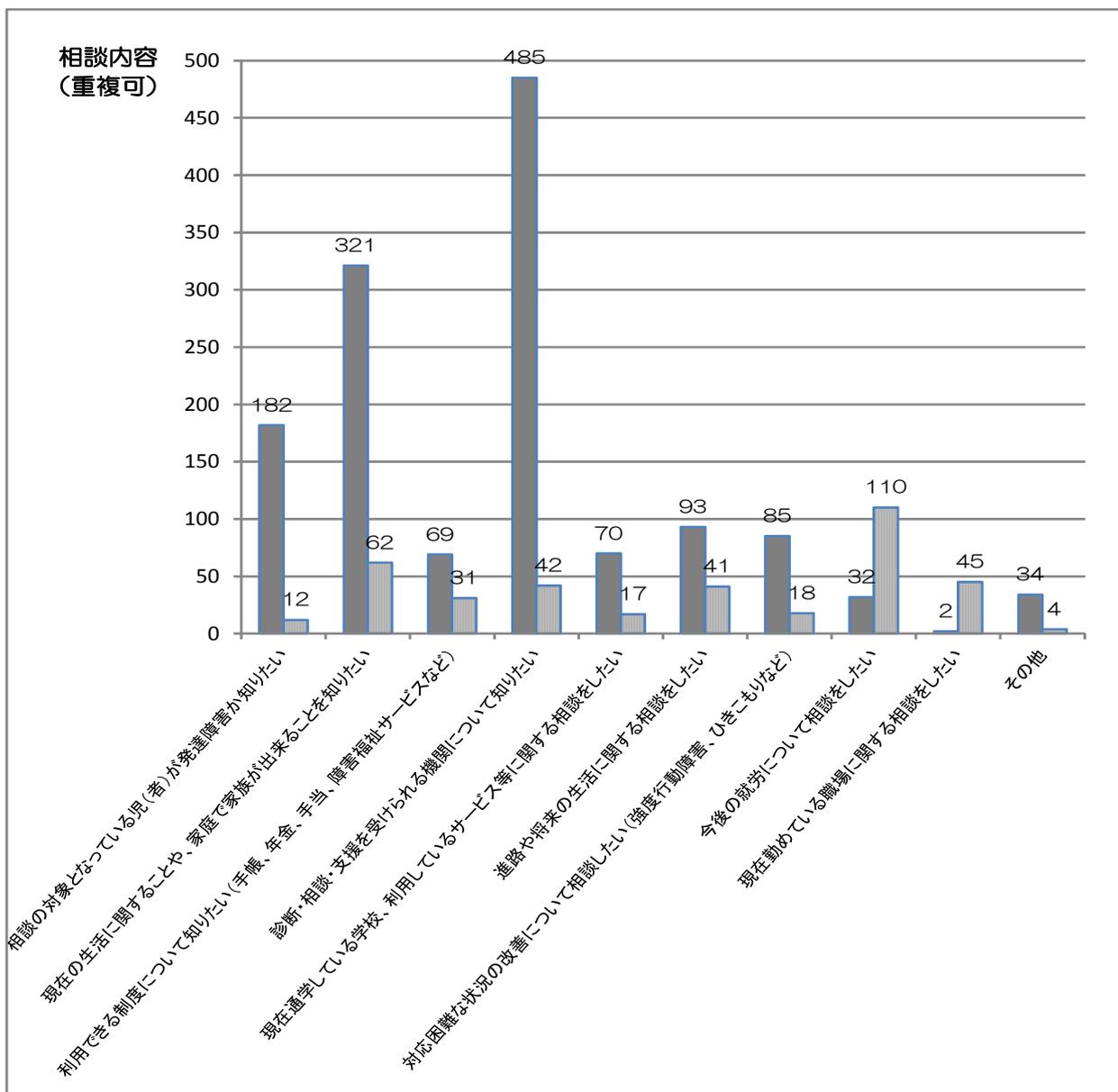


2. 診断別	相談・発達	就労	小計
自閉症	87	25	112
アスペルガー症候群	60	18	78
広汎性発達障がい	184	55	239
注意欠陥多動性障害(AD/HD)	56	12	68
学習障害(LD)	6	2	8
その他(発達性言語障害・協調運動障害等)			
不明(未診断を含む)	473	40	513
合計	866	152	1018



3. 相談内容（重複選択可）

	相談・発達	就労
相談の対象となっている児（者）が発達障害か知りたい	182	12
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	321	62
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど）	69	31
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	485	42
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	70	17
進路や将来の生活に関する相談をしたい	93	41
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障害、ひきこもりなど）	85	18
今後の就労について相談をしたい	32	110
現在勤めている職場に関する相談をしたい	2	45
その他	34	4
合計	1373	382



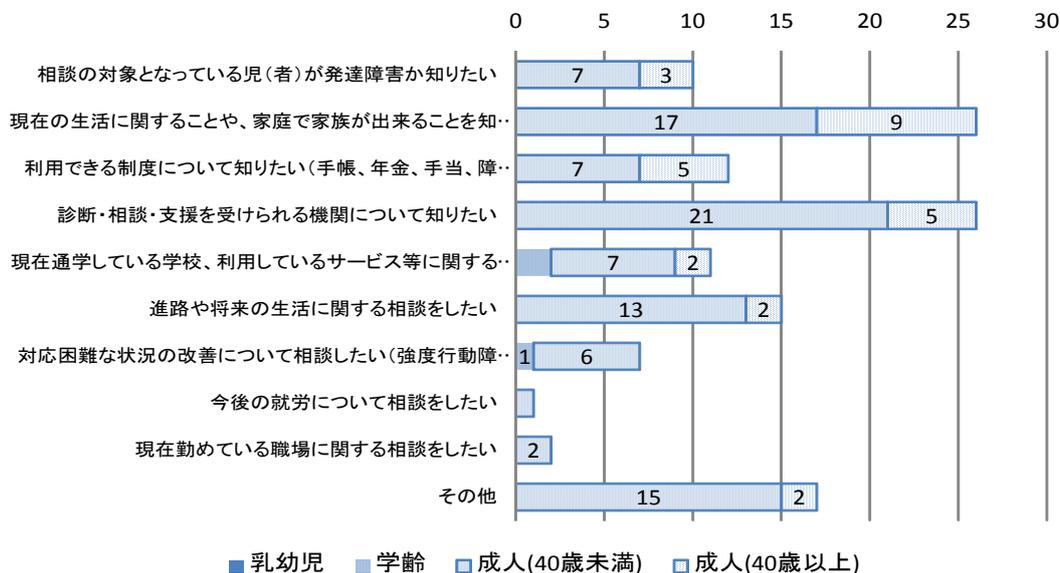
＜調整会議＞

※「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

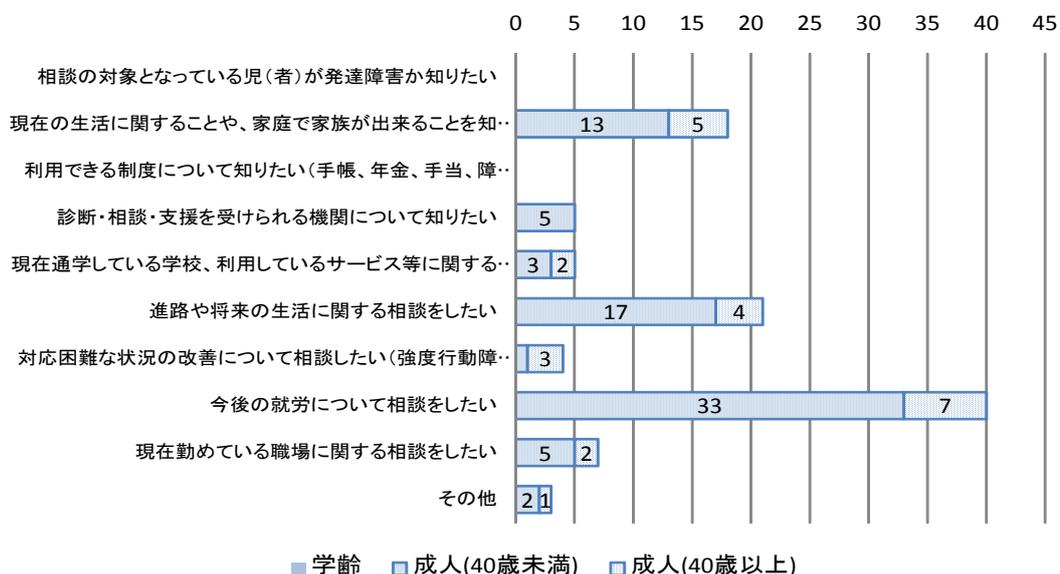
会議内容（相談内容からの再掲）

	相談・発達				就労			
	乳幼児	学齢	成人(40歳未満)	成人(40歳以上)	乳幼児	学齢	成人(40歳未満)	成人(40歳以上)
相談の対象となっている児(者)が発達障害が知りたい	0	0	7	3	0	0	0	0
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	0	0	17	9	0	13	5	5
利用できる制度について知りたい(手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど)	0	0	7	5	0	0	0	0
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	0	0	21	5	0	5	0	0
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	0	2	7	2	0	3	2	2
進路や将来の生活に関する相談をしたい	0	0	13	2	0	17	4	4
対応困難な状況の改善について相談したい(強度行動障害、ひきこもりなど)	0	1	6	0	0	1	3	3
今後の就労について相談をしたい	0	0	1	0	0	33	7	7
現在勤めている職場に関する相談をしたい	0	0	2	0	0	5	2	2
その他	0	0	15	2	0	2	1	1
合計	0	3	96	28	0	79	24	24

調整会議(相談・発達)



調整会議(就労)



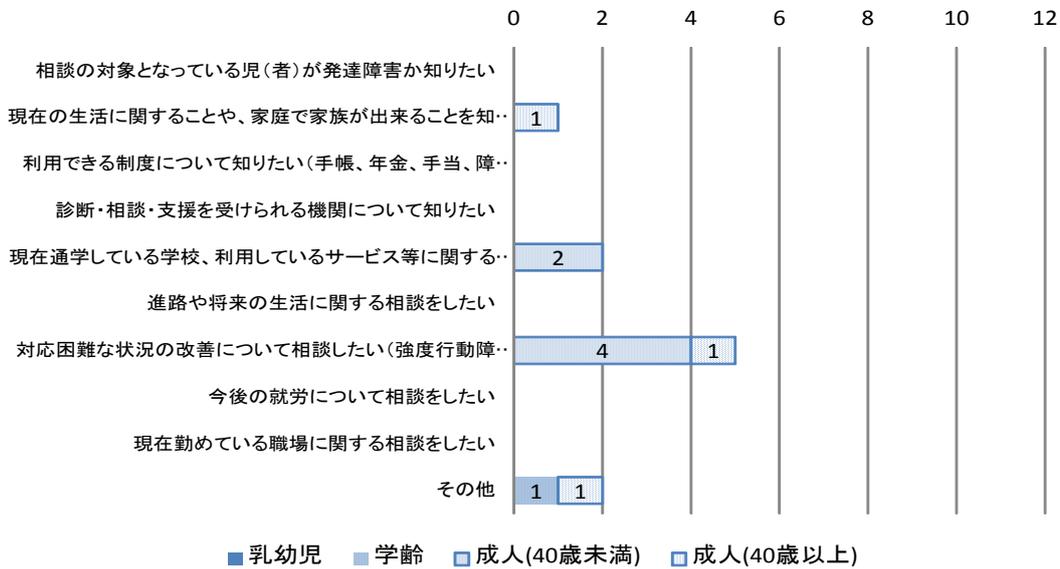
＜機関コンサルテーション＞

※「相談・発達・就労支援」に伴う施設からの依頼に基づき職員等への助言、支援者のみ会議

会議内容（相談内容からの再掲）

	相談・発達				就労			
	乳幼児	学齢	成人(40歳未満)	成人(40歳以上)	乳幼児	学齢	成人(40歳未満)	成人(40歳以上)
相談の対象となっている児(者)が発達障害か知りたい	0	0	0	0	0	0	0	0
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	0	0	0	1	0	0	2	0
利用できる制度について知りたい(手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど)	0	0	0	0	0	0	0	0
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	0	0	0	0	0	0	0	0
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	0	0	2	0	0	0	5	1
進路や将来の生活に関する相談をしたい	0	0	0	0	0	0	0	0
対応困難な状況の改善について相談したい(強度行動障害、ひきこもりなど)	0	0	4	1	0	0	1	0
今後の就労について相談をしたい	0	0	0	0	0	0	10	1
現在勤めている職場に関する相談をしたい	0	0	0	0	0	0	8	0
その他	0	1	0	1	0	0	0	0
合計	0	1	6	3	0	0	26	2

機関コンサルテーション(相談・発達)



機関コンサルテーション(就労)



＜地域住民向け講演会、主催・共催研修、講師派遣＞

主催・共催研修（地域住民向け講演会、支援者向け講座）

ℳ° アト公開講座	4
ℳ° アト事前レクチャー	21
ℳ° アト（乳幼児期）	64
ℳ° アト（学齢期）	45
ℳ° アト実践報告会	1
ℳ° アトフォローアップ	18
ソーシャルスキル講座（乳幼児期）	3
ソーシャルスキル講座（学齢期）	6
自閉症ℳ° クラム講座	8
読み書き・計算・ことば（LD）	4
ADHDスポット講座	1
市民向け	2
保護者（子育て支援講座含む）	14
当事者対象	4
中高生のライフスキル講座	2
成人期支援者養成基礎講座	1
成人期支援者スキルアップ講座	3
成人期支援者スキルアップ実践報告会	1
ペアトトレ支援者養成講座	2
発達障がい当事者講演会	1

205

保護者・地域住民向け
195支援者向け
10

講師派遣（支援機関対象）

市（福祉局・市民局など）	9
区（保健福祉センター）	17
自立支援協議会	2
社協	4
教育関係	18
保育園・幼稚園	358
児童福祉施設	-
障がい児支援機関	28
青年成人期支援機関	136
相談支援機関	20
居宅サービス提供機関	4
他福祉サービス（高齢者支援等含）	1
労働関係（ジョブコーチ研修講師含む）	5
企業	-
その他	4

606

発達ノート発行数

26年度	188	累計	759
------	-----	----	-----

・相談支援については、成人期6割、学齢期3割、乳幼児期1割の比率の傾向は変わっていない。就労関係の相談に関しても例年程度の件数となっている。

・相談対象者の診断別での分類においては、未診断が半数（例年同水準）あり、電話相談の時点で情報提供することが多い。診断済みの方へは利用できる社会資源（相談支援機関等）の情報提供をおこなうことが多い。

・相談の主訴に関しては、「情報提供」（医療機関や社会資源）が一番多くなっている。家庭における対応方法の助言や、障がい特性についての情報提供だけでなく、より専門的な支援に関する情報提供を希望し、障がい福祉サービス等の利用の具体的な方向性、自身や家族でできる工夫についての助言、感情のコントロールの方法といったことなど、継続的に相談を希望する内容も多い。

・機関支援や研修・啓発については、地域サポートコーチ事業の実施により、私立保育園だけでなく障がい児支援機関や成人期支援機関といった身近な地域の支援機関への訪問支援（出前研修・巡回相談）を展開することができた。研修では、保護者支援（ℳ° アト・トル・ソグ）、支援者対象研修（成人期支援者スキルアップ講座）等、多岐にわたる講座を複数の地域で開催することが可能となっている。

発達障がい者就業支援コーディネータ事業コラボ企画

成人当事者対象「こころとからだのワークショップ」実施報告

1. 目的および対象

一旦就労支援機関につながったものの不適応を起こして相談に戻ってくる等、現状として支援機関につながっていない事例も多い。発達障がい者就業支援コーディネータ事業および大阪市発達障がい者支援センター就労支援の対象であり、知的障がいがない方で、離職・診断後間もない、または在宅の方7名×2クール計14名を対象に、「こころとからだのワークショップ」（2回シリーズ）試行的に実施し、就労するために大切な「健康維持」や「感情のコントロール」「自己理解」への気づきと日常での工夫実施のきっかけとすることを目指した。

2. 実施日時・場所

- ・第1クール：9月26日・10月28日 金曜日 午後2時～5時 市立長居障がい者スポーツセンター
- ・第2クール：H27年2月21日・3月28日 土曜日 午後2時～5時 市立早川福祉会館

3. 方法・内容（詳細は別紙参照）

- ・方法：グループワーク（GW）＋からだを動かす体験
GW…ワークシート活用による学習、話し合い
からだを動かす体験…深呼吸、ストレッチ、リズム体操、軽スポーツなど
- ・内容：1回目 プラスの感情学習、感情のコントロール方法について、からだを動かす体験
2回目 自分について、いいところさがし、からだを動かす体験

4. 効果検証（2グループ計14名、第1クールの2回目は1名欠であったのでグループワーク②は計13名）

- ・全体の満足度：参加して 1とても良かった 6名 2良かった 8名
- ・グループワーク①「感情のコントロール」
満足度：1とても役に立った 3名 2役に立った 10名
3あまり役に立たなかった 1名 … 自分には必要がない（聴取）
理解度：1とてもわかりやすかった 3名 2わかりやすかった 10名
3少しわかりにくかった 2名… 思いつきにくい、他人の前で発表するのが恥ずかしい（聴取）
… マイナスになることを知るのも必要だが項目を見てフラッシュバックする（聴取）
- ・グループワーク②「自分について」
満足度：1とても役に立った 2名 2役に立った 10名
3あまり役に立たなかった 1名 … 自分には必要がない（聴取）
理解度：1とてもわかりやすかった 3名 2わかりやすかった 9名
3少しわかりにくかった 1名 … 長所より短所の方が思いつく気がする（聴取）
- ・からだを動かす体験について
満足度：1とても役に立った 5名 2役に立った 8名
3あまり役に立たなかった 1名 … ゆる体操をしているので自分には必要がない（聴取）
理解度：1とてもわかりやすかった 4名 2わかりやすかった 9名

5. ワークショップ中の観察、実施後の聴取より

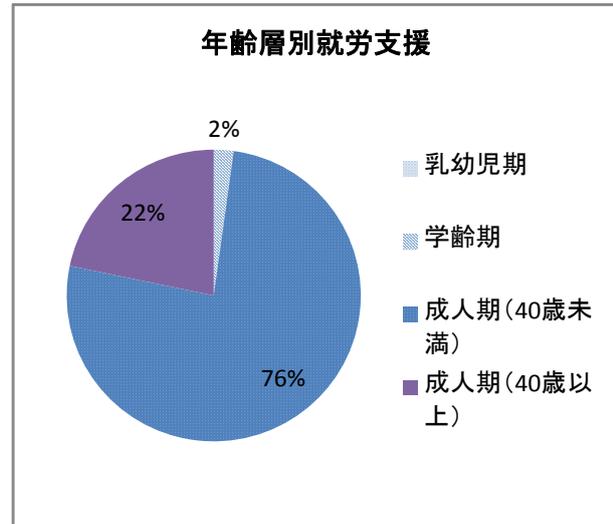
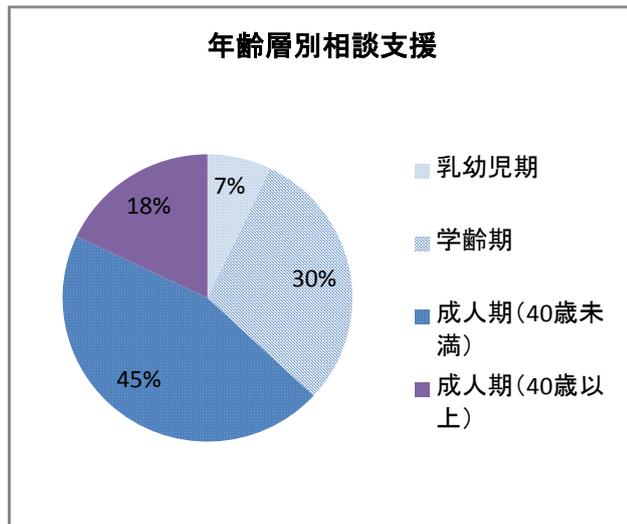
- ・全員が「参加して良かった」「楽しかった」との感想を述べておられた。
- ・からだを動かす体験では、「自分には必要ない」と言った人も含め、全員が楽しそうに運動をしていた。
- ・「同じ立場の人たちの意見が聞けてよかった」「最近うつ気味だったので、うれしい感情やリラックスした状態について考えられて良かった」「自分を理解してくれる人たちの中で安心して活動に参加できた」「汗をかいてすっきりした」等、肯定的な意見がある反面、「グループで意見を発表するのが恥ずかしい」「自分の長所を見つけるのが難しかった」「マイナスの感情の項目を見るだけでフラッシュバックしてしんどい」等、単発実施での限界を感じさせるコメントも聞かれ、グループ形成も含めて連続実施することの必要性が示唆された。

発達障がい者支援センター事業実施状況報告書(平成27年4月～5月)

＜相談件数（実支援人数）＞

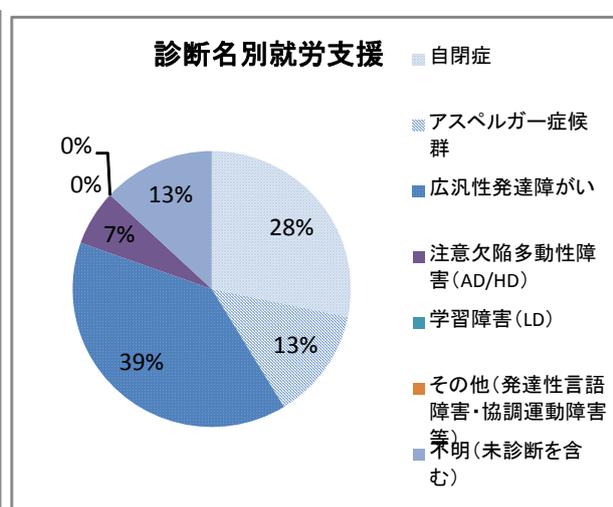
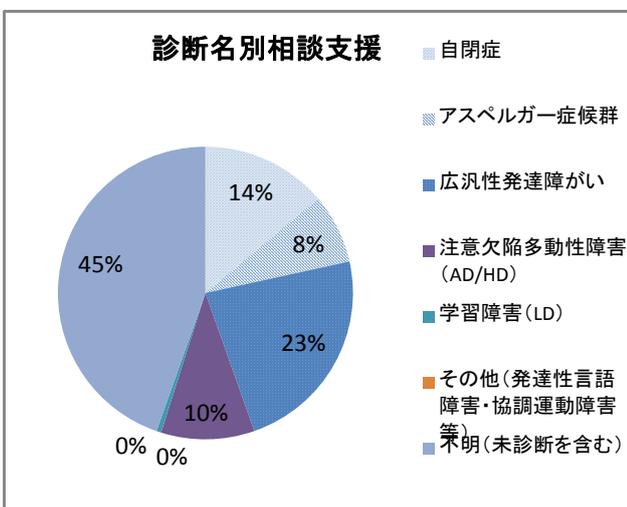
1. 年齢別

	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	14		14
学齢期	58	1	59
成人期（40歳未満）	88	35	123
成人期（40歳以上）	35	10	45
合計	195	46	241



2. 診断別

	相談・発達	就労	小計
自閉症	27	13	40
アスペルガー症候群	15	6	21
広汎性発達障がい	45	18	63
注意欠陥多動性障害（AD/HD）	20	3	23
学習障害（LD）	1	0	1
その他（発達性言語障害・協調運動障害等）	0	0	0
不明（未診断を含む）	87	6	93
合計	195	46	241

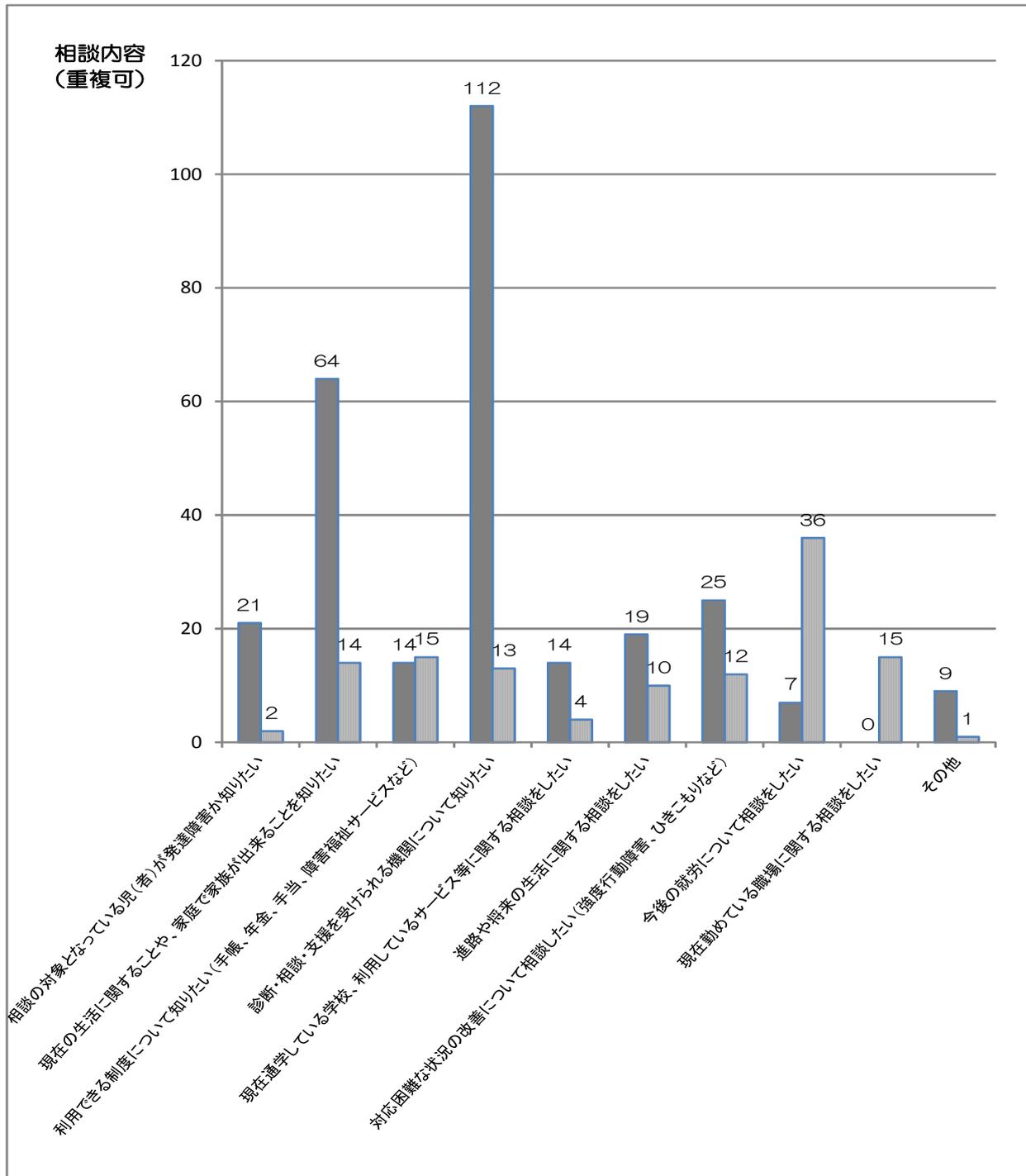


3. 相談内容（重複選択可）

相談・発達

就労

相談内容	相談・発達	就労
相談の対象となっている児（者）が発達障害か知りたい	21	2
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	64	14
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど）	14	15
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	112	13
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	14	4
進路や将来の生活に関する相談をしたい	19	10
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障害、ひきこもりなど）	25	12
今後の就労について相談をしたい	7	36
現在勤めている職場に関する相談をしたい	0	15
その他	9	1
合計	285	122



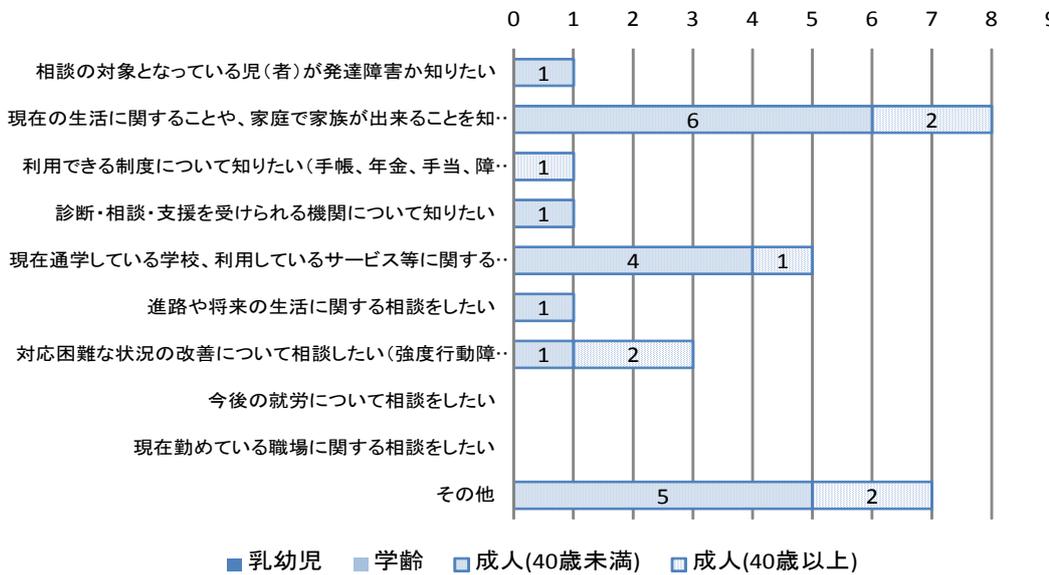
<調整会議>

※「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

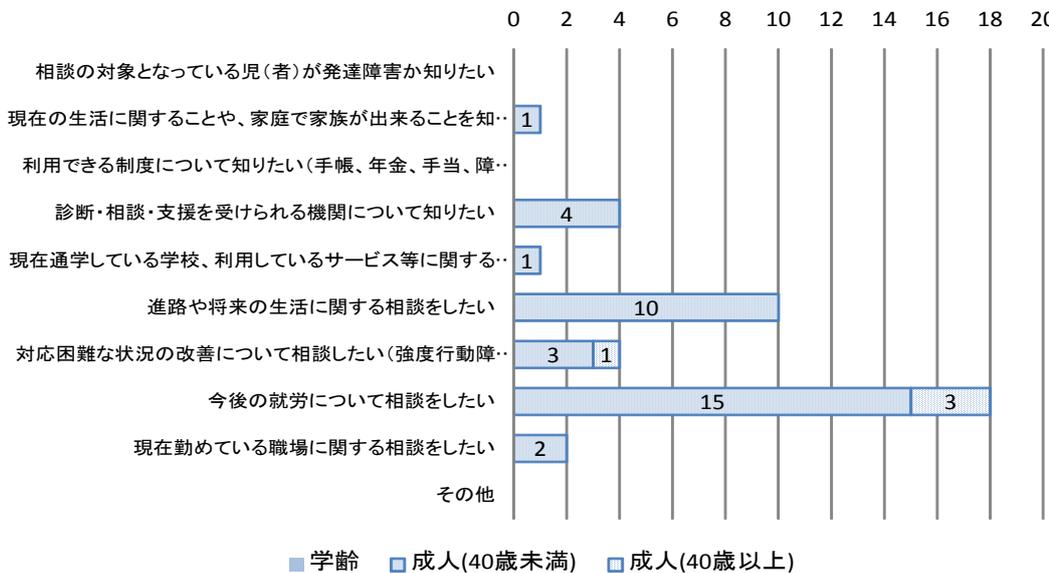
会議内容（相談内容からの再掲）

	相談・発達				就労			
	乳幼児	学齢	成人(40歳未満)	成人(40歳以上)	乳幼児	学齢	成人(40歳未満)	成人(40歳以上)
相談の対象となっている児(者)が発達障害か知りたい	0	0	1	0	0	0	0	0
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	0	0	6	2	0	0	1	0
利用できる制度について知りたい(手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど)	0	0	0	1	0	0	0	0
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	0	0	1	0	0	0	4	0
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	0	0	4	1	0	0	1	0
進路や将来の生活に関する相談をしたい	0	0	1	0	0	0	10	0
対応困難な状況の改善について相談したい(強度行動障害、ひきこもりなど)	0	0	1	2	0	0	3	1
今後の就労について相談をしたい	0	0	0	0	0	0	15	3
現在勤めている職場に関する相談をしたい	0	0	0	0	0	0	2	0
その他	0	0	5	2	0	0	0	0
合計	0	0	19	8	0	0	36	4

調整会議(相談・発達)



調整会議(就労)



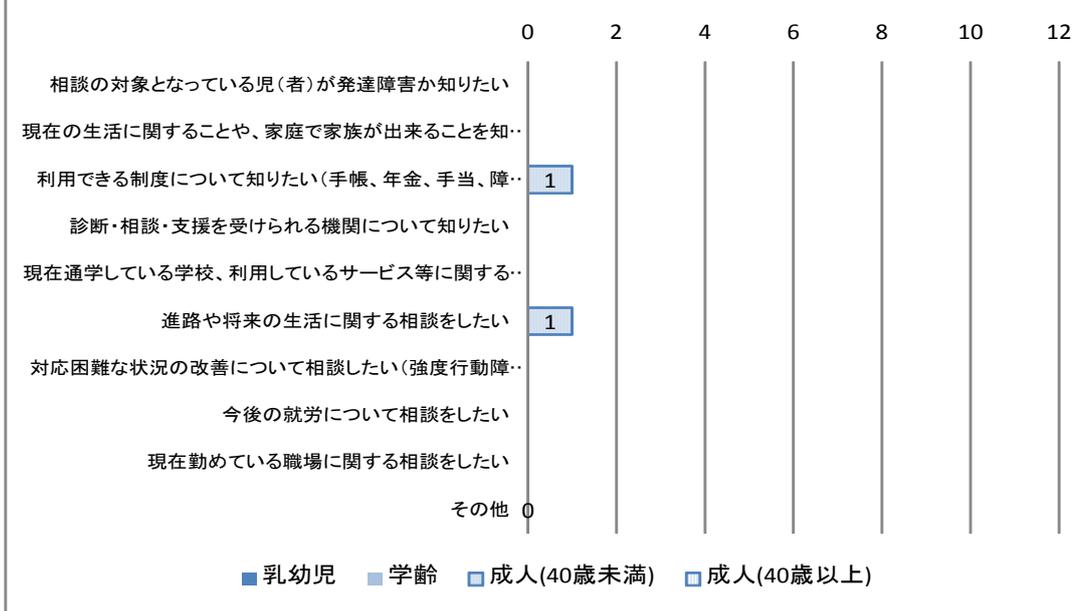
＜機関コンサルテーション＞

※「相談・発達・就労支援」に伴う施設からの依頼に基づき職員等への助言、支援者のみ会議

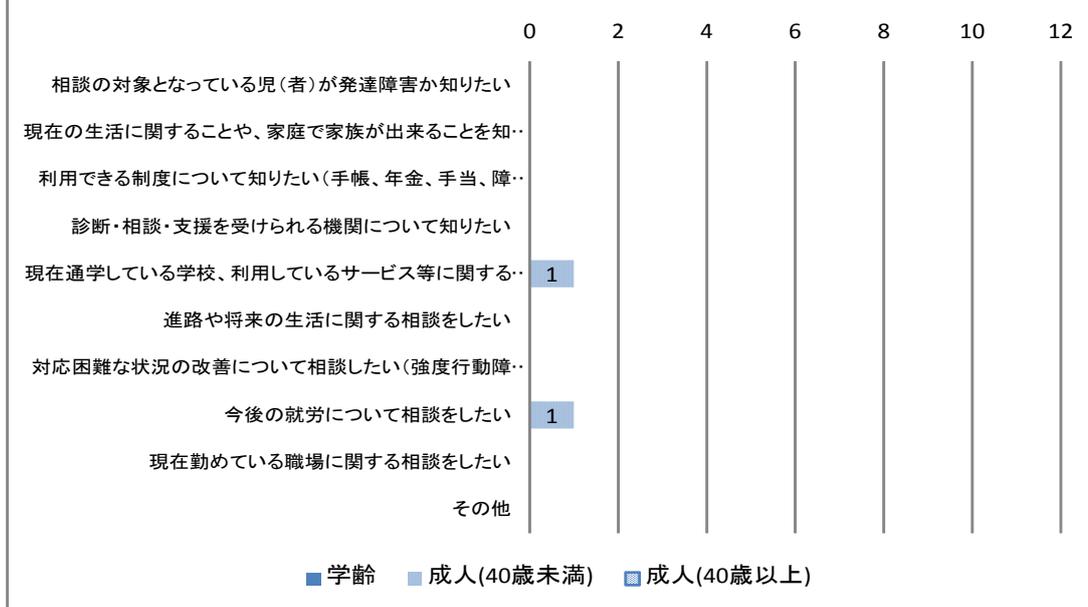
会議内容（相談内容からの再掲）

	相談・発達				就労			
	乳幼児	学齢	成人(40歳未満)	成人(40歳以上)	乳幼児	学齢	成人(40歳未満)	成人(40歳以上)
相談の対象となっている児（者）が発達障害か知りたい	0	0	0	0	0	0	0	0
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	0	0	0	0	0	0	0	0
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど）	0	0	1	0	0	0	0	0
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	0	0	0	0	0	0	0	0
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	0	0	0	0	0	1	0	0
進路や将来の生活に関する相談をしたい	0	0	1	0	0	0	0	0
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障害、ひきこもりなど）	0	0	0	0	0	0	0	0
今後の就労について相談をしたい	0	0	0	0	0	1	0	0
現在勤めている職場に関する相談をしたい	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	2	0	0	2	0	0

機関コンサルテーション(相談・発達)



機関コンサルテーション(就労)



＜地域住民向け講演会、主催・共催研修、講師派遣＞

主催・共催研修（地域住民向け講演会、支援者向け講座）

ハ°アトル公開講座	1
ハ°アトル事前レクチャー	9
ハ°アトル（乳幼児期）	8
ハ°アトル（学齢期）	1
ハ°アトル実践報告会	
ハ°アトルフォローアップ	3
ソーシャルスキル講座（乳幼児期）	1
ソーシャルスキル講座（学齢期）	
自閉症ハ°外ハ講座	
読み書き・計算・ことば（LD）	
ADHDスポット講座	
市民向け	
保護者（子育て支援講座含む）	2
当事者対象	
中高生のライフスキル講座	
成人期支援者養成基礎講座	1
成人期支援者スキルアップ講座	
成人期支援者スキルアップ実践報告会	
ペアトレ支援者養成講座	
発達障がい当事者講演会	

26

保護者・地域住民向け
25支援者向け
1

講師派遣（支援機関対象）

市（福祉局・市民局など）	
区（保健福祉センター）	4
区主催ペアトレ	8
自立支援協議会	
社協	1
教育関係	1
保育園・幼稚園	52
児童福祉施設	
障がい児支援機関	15
青年成人期支援機関	14
相談支援機関	3
居宅サービス提供機関	
他福祉サービス（高齢者支援等含）	
労働関係（ジョブコーチ研修講師含む）	
企業	
その他	1

99

発達ノート発行数

27年度4月～5月	41	累計	800
-----------	----	----	-----

発達障がい者就労支援コーディネータ事業コラボ企画 1
大阪市発達障がい者支援センター・大阪市立長居障がい者スポーツセンター

平成27年度「こころとからだのワークショップ」実施案

1. 目的

発達障がいがある成人期の方たちが小グループで感情やそのコントロール方法、感情とからだのつながり等についてともに学び、からだを動かすことによるリラックス効果や楽しさを体験する、また、自分の得意・不得意について話し合う機会を設定することにより、就労するために大切な「健康維持」や「感情のコントロール」「自己理解」への気づきと日常での工夫実施のきっかけとすることを目指す。

2. 対象

平成27年度、発達障がい者就労支援コーディネータおよび大阪市発達障がい者支援センターに就労を目的に相談来所された成人期（19歳～）の知的障がいがない発達障がい当事者で、まだ就労支援機関の利用に至っていない、もしくは離職・診断後間もない方の中でグループでの活動に参加可能な方8名。

3. 実施頻度・場所・スタッフ

- ・実施頻度 … 年間 1クール 連続講座 実施予定
10月～3月 金曜日 午後2時～5時 連続6回（1/2w）
- ・実施場所 … 早川福祉会館 または 長居障がい者スポーツセンター
- ・スタッフ … エルムおおさか、発達障がい者就労支援 Co、長居障がい者スポーツセンター

4. 方法・内容

- ・方法 … グループワーク（GW）＋からだを動かす体験
GW：ワークシート活用による学習、話し合い
からだを動かす体験：深呼吸、ストレッチ、リズム体操、軽スポーツなど
- ・内容 … 1回目 自己紹介、感情学習（よろこび・リラックス）、きっかけカード・楽しいことの本・コーピンググッズの紹介、からだを動かす体験
2回目 感情学習（不安・怒り）、感情修復ツールの紹介、からだを動かす体験
3回目 ストレス解消ワーク、感情修復ツールの作成、からだを動かす体験
4回目 感情修復ツールを使ってみた感想、自己理解ワーク、からだを動かす体験
5回目 感情修復ツールを使ってみた感想、自己理解ワーク、からだを動かす体験
6回目 感情修復ツールを使ってみた感想、自己理解ワーク、からだを動かす体験

5. 効果検証

- ・アンケートと実施後の感想聴取

発達障がい者就労支援コーディネータ事業コラボ企画 2

大阪市発達障がい者支援センター・サテライトオフィス平野・大阪府立長居障がい者スポーツセンター

平成27年度「発達障がいがある学生の就労準備支援事業」実施案

1. 目的

大学や専門学校を卒業後、社会との繋がりが持てないまま無業状態に陥り相談来所する成人期の方の中には、アルバイトなどの就業経験がなく、卒業後の進路としての就業のイメージが持てず就職活動がうまくいかなかった事例が多い。今回は、学生支援室や進路指導担当部との連携のもと発達障がいがある学生が在学中に発達障がいの特性をふまえた講座や企業での実習体験を含む就労準備支援プログラムに参加することにより、就業イメージを持つこと、就労意欲を向上させること、各自に合った職業の選択を考えるきっかけとすることとし、困った時の対応や工夫を知り、就労に向けた課題整理をおこなうきっかけとなることをめざす。また、学生支援者が発達障がいへの正しい理解と適切な対応への工夫を知り、障がい特性に配慮しながら進路指導等をおこなうための一助となる事をめざす。

2. 対象

今年度は、試行的に大学と連携して実施する予定であり、当該大学に在学中の発達障がいがある学生、計10名。

3. 実施時期・場所・スタッフ

- ・実施時期 … 2クール × 5名
夏休み（8月下旬）および春休み（3月中旬）中の2週間
- ・実施場所 … サテライトオフィス平野、長居障がい者スポーツセンター、
職業リハビリテーションセンター、協力企業
- ・スタッフ … エルムおおさか、発達障がい者就労支援 Co、サテライトオフィス平野、長居障がい者スポーツセンター

4. 体験スケジュール

- ・第1週 1日目：基礎講座 自己理解講座、働くということについて、社会人マナー講座
2～4日目：実務訓練 事務系（データ入力、簡易事務作業、経理事務など）
作業系（ピッキング、弱電・部品組み立てなど）
5日目：基礎講座 ストレスマネジメント、SST1、SST2
- ・第2週 6～9日目：企業体験 4日間
10日目：ふりかえり・課題整理

5. 効果検証

- ・アンケートと実施後の感想聴取（本人・大学支援者）